

製品名: Notch1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87095**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:273 kDa; Observed MW:120 kDa

抗原情報

遺伝子名	Notch1
別名	hN1; AOS5; TAN1; AOVD1
遺伝子ID	4851
SwissProt ID	P46531
免疫原	ヒト Notch1 の合成ペプチド

背景

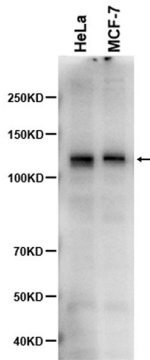
この遺伝子は NOTCH ファミリータンパク質のメンバーをコードします。このI型膜貫通タンパク質ファミリーのメンバーは、複数の

上皮成長因子様 (EGF) リピートからなる細胞外ドメインと、複数の異なるドメインタイプからなる細胞内ドメインを含む構造的特徴を共有しています。Notch シグナル伝達は、進化的に保存された細胞間シグナル伝達経路であり、Notch ファミリー受容体に対応するリガンドに結合することで、物理的に隣接する細胞間の相互作用を制御します。コードされているプレプロタンパク質は、トランスゴルジネットワークでタンパク質分解処理され、2つのポリペプチド鎖が生成されます。これらのポリペプチド鎖はヘテロ二量体を形成し、成熟した細胞表面受容体を形成します。この受容体は、多くの細胞および組織の発生に関与しています。この遺伝子の変異は、大動脈弁疾患、アダマス・オリバー症候群、T細胞急性リンパ芽球性白血病、慢性リンパ性白血病、および頭頸部扁平上皮癌と関連しています。[RefSeq 提供、2016年1月]

研究分野

-

画像データ



HeLa、MCF-7 細胞からの抽出物を Notch1 ウサギモノクローナル抗体 1:1000 でウェスタン プロット分析しました。